



クイックスタートガイド



重要

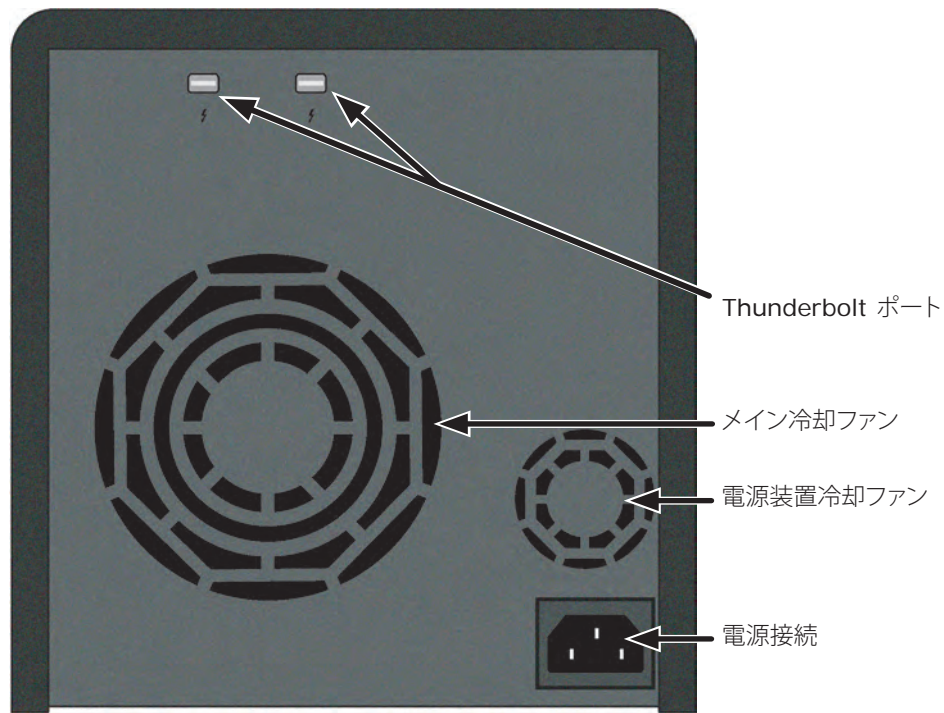
一部の Pegasus2 ユニットには出荷時にハードディスクドライブ (HDD) が取り付けられていません。デバイスに HDD が取り付けられていない場合、HDD の取り付け方法とデバイスの設定方法については製品マニュアルを参照してください。

ステップ 1: Pegasus2 ユニートを箱から出す

Pegasus2 ボックスには次のアイテムが含まれています。

- Pegasus2 ユニット
- 電源コード
- クイックスタートガイド
- Thunderbolt ケーブル

図 1. Pegasus2 背面図

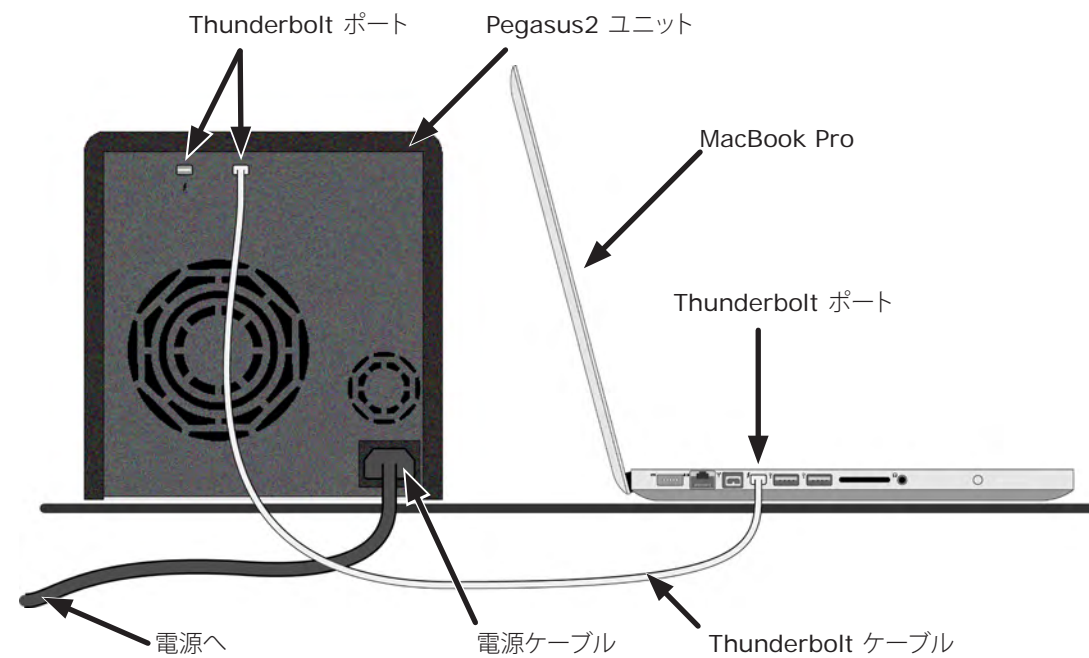


ステップ 3: Mac に接続し、Pegasus2 の電源を入れる

Pegasus2 の背面の Thunderbolt ポートの 1 つからお使いのコンピューターの Thunderbolt ポートに Thunderbolt ケーブルを接続します。図 2 を参照します。

Thunderbolt ケーブルを接続すると Pegasus2 の電源が自動的に入ります。

図 2. Thunderbolt と電源接続



Pegasus2 の 2 つ目の Thunderbolt ポートを使用し、別の Thunderbolt デバイスまたはミニディスプレイポートデバイスに接続できます。

Pegasus2 の電源投入シーケンス

Thunderbolt ケーブルの接続、あるいは電源ボタンを押してデバイスの電源を入れると、電源ボタンがオレンジ色に点灯します。Pegasus2 ユニットの起動には約 30 秒かかります。起動が完了すると:

- 電源ボタンが青く点灯します。
- ドライブキャリアの電源/ステータス LED が青く点灯します。

この Thunderbolt ポートで接続が確立すると、接続 LED が青く点灯します。

図 3. Pegasus2 ユニットの正面図



Pegasus2 は、論理ドライブを 1 機事前構成した状態で工場から出荷されます。この設定は一般的な目的に沿って行われています。

Pegasus2 を起動すると、論理ドライブを示す取り外し可能ドライブディスクのアイコンがデスクトップに表示されます (右図参照)。

注意! この時点で、同期化プロセスがバックグラウンドで実行されています。デバイスの性能はバックグラウンドの同期化が完了するまで最適化されません。このプロセスには数時間かかります。必要な時間は合計容量によって異なります。



自動機能

- **スリープ** – Mac コンピューターがスリープモードに入ると、すべてのバックグラウンドアクティビティが完了した後に Pegasus2 ユニットは自動的にシャットダウンします。
- **ウェイク** – Mac コンピューターがウェイクアップすると、Pegasus2 ユニットの電源が自動的に入ります。
- **シャットダウン** – Mac コンピューターをシャットダウンすると、Pegasus2 ユニットは自動的にシャットダウンします。
- **シャットダウン後の再起動** – Mac コンピューターの電源が入ると、Pegasus2 ユニットの電源が自動的に入ります。

詳細は、Pegasus2 製品マニュアルを参照してください。

サポートと追加情報について?

PROMISE E-サポート: <https://support.promise.com>

PROMISE Web サイト: <http://www.promise.com/apple/>

ステップ 2: 電源に接続する

Pegasus2 ユニットの背面に電源コードを取り付けます。図2を参照してください。もう一方の端を電源に接続します。